

ベルギー

Kingdom of Belgium

	2006年	2007年	2008年
①人口：1,067万人（2008年）			
②面積：3万528km ²			
③1人当たりGDP：4万7,108ドル （2008年）			
④実質GDP成長率（%）	3.0	2.6	1.0
⑤貿易収支（ユーロ）	25億8,200万	17億9,600万	△110億1,900万
⑥経常収支（ユーロ）	63億1,900万	55億5,200万	△87億5,900万
⑦外貨準備高（米ドル）	87億8,300万	103億8,400万	93億1,800万
⑧為替レート（1米ドルにつき、 ユーロ、期中平均）	0.7971	0.7306	0.6827

〔注〕⑤⑥：国際収支ベース
〔出所〕①②：ベルギー国家統計局，③⑦⑧：IMF，④～⑥：ベルギー国立銀行（NBB）

2008年のベルギーの実質GDP成長率は1.0%と前年を大きく下回った。貿易は輸出入ともに過去最高額となったが、原油を中心に輸入が大きく伸びたため、貿易赤字に転落した。対内直接投資は景気低迷の影響を受けて半減したが、既存の生産・物流施設で拡張する動きが目立った。対外直接投資は3割減となったが、食品・通信で大型M&Aもあった。対日貿易は自動車・同部品の輸入が4割増となり、対日貿易赤字は前年から約10億2,000万ユーロ増加した。

■ 内需と輸出の急減で成長が鈍化

ベルギー国立銀行（NBB）によると、2008年の実質GDP成長率は1.0%とEU27（0.9%）をわずかに上回ったが、前年（2.6%）から大幅に低下した。サブプライムローン（米国の信用力の低い個人向け住宅融資）問題に端を発した金融危機による世界経済の縮小の影響を受け、経済成長を支えてきた輸出の伸び幅が縮小（2007年は前年比3.9%増、2008年は2.1%増）したことが最大の要因である。2008年前半に堅調に伸びた民間設備投資は金融危機以降、大手メーカーを中心に雇用・生産調整などリストラが進み、2008年第3四半期から急降下した。輸出は2008年第4四半期に前年同期比4.2%減少し、輸入の減少を上回る落ち込みをみせた。経済状況を反映し、2008年の倒産件数は過去最高の8,512件となり（前年比791件増加）、倒産による失業者数も前年比32%増加した。

NBBは2009年5月の経済見通しで、2009年の成長率をマイナス1.9%と予測している。成長を

支えてきた個人消費については悲観的な見方が強い。賃金上昇率が消費者物価上昇率を上回るが、雇用悪化に伴う将来への不安感などにより消費低迷が予想される。特に自動車では2008年11月の新車登録台数が前年比16.4%減を記録するなど、2009年1月以降も2ケタのマイナスが続いている。ベルギー自動車工業会（FEBIAC）は、2009年の自動車販売台数を前年比10～20%減と予測しており、さらなる悪化も懸念されている。

■ 医薬品など化学工業製品の輸出が増加

2008年の貿易は、輸出が前年比6.9%増の2,523億ユー

表1 ベルギーの主要品目別輸出入 <通関ベース>

（単位：100万ユーロ、%）

	輸 出 (FOB)				輸 入 (CIF)			
	2007年		2008年		2007年		2008年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
動物、動物性生産品	5,482	5,797	2.3	5.8	4,810	4,882	1.9	1.5
植物性生産品	5,182	6,128	2.4	18.3	6,297	7,343	2.8	16.6
調製食料品：飲料、蒸留酒、たばこ	11,543	12,249	4.9	6.1	8,633	9,809	3.7	13.6
鉱物性燃料・同製品	20,269	28,853	11.4	42.3	34,651	50,760	19.3	46.5
化学工業製品	36,251	41,449	16.4	14.3	31,791	35,158	13.4	10.6
プラスチック・ゴム製品	22,620	22,565	8.9	△0.2	13,879	14,074	5.4	1.4
木材、コルクおよび関連製品	2,230	2,046	0.8	△8.2	2,236	2,043	0.8	△8.6
パルプ加工製品	5,130	5,321	2.1	3.7	5,116	5,518	2.1	7.9
繊維製品	8,864	8,760	3.5	△1.2	7,658	7,804	3.0	1.9
石材、セメント、セラミック、ガラス製品	3,670	3,700	1.5	0.8	2,639	2,678	1.0	1.5
貴石、貴金属材料	14,179	11,284	4.5	△20.4	13,106	12,654	4.8	△3.5
金属および金属加工品	27,900	27,783	11.0	△0.4	23,900	24,244	9.2	1.4
機械・電気機器	31,009	32,182	12.8	3.8	36,566	38,157	14.5	4.3
輸送用機器	30,164	29,450	11.7	△2.4	28,837	30,914	11.8	7.2
光学、精密機器	4,442	5,590	2.2	25.8	5,639	6,779	2.6	20.2
合 計	236,002	252,300	100.0	6.9	233,513	262,636	100.0	12.5

〔注〕表2とも、2008年は暫定値。

〔出所〕表2～4とも、ベルギー国立銀行（NBB）。

表2 ベルギーの主要国・地域別輸出入 <通関ベース>

(単位：100万ユーロ，%)

	輸 出 (FOB)				輸 入 (CIF)			
	2007年		2008年		2007年		2008年	
	金 額	金 額	構成比	伸び率	金 額	金 額	構成比	伸び率
欧 州	191,080	206,478	81.8	8.1	184,102	205,190	78.1	11.5
E U 27	179,858	193,683	76.8	7.7	172,857	191,199	72.8	10.6
ユ ー ロ 圏	145,706	157,607	62.5	8.2	141,858	158,445	60.3	11.7
フ ラ ン ス	40,425	44,373	17.6	9.8	30,274	31,950	12.2	5.5
ド イ ツ	38,817	43,166	17.1	11.2	37,727	40,171	15.3	6.5
オ ラ ン ダ	30,347	33,321	13.2	9.8	50,885	60,635	23.1	19.2
イ タ リ ア	11,952	11,865	4.7	△0.7	7,933	8,151	3.1	2.8
非 ユ ー ロ 圏	34,152	36,076	14.3	5.6	31,000	32,754	12.5	5.7
英 国	17,792	18,075	7.2	1.6	16,455	16,823	6.4	2.2
ポ ー ラ ン ド	3,964	4,590	1.8	15.8	2,416	2,744	1.0	13.6
チ ェ コ	2,191	2,618	1.0	19.5	2,147	2,445	0.9	13.9
ル ー マ ニ ア	860	1,010	0.4	17.5	308	388	0.2	25.9
ブ ル ガ リ ア	378	452	0.2	19.6	820	859	0.3	4.8
ス イ ス	3,241	3,693	1.5	14.0	2,105	2,127	0.8	1.0
ロ シ ア	2,852	3,438	1.4	20.5	4,058	5,127	2.0	26.4
ト ル コ	2,689	2,894	1.2	7.6	1,709	1,812	0.7	6.0
米 州	14,128	13,841	5.5	△2.0	17,582	21,151	8.1	20.3
米 国	10,209	9,236	3.7	△9.5	11,089	13,499	5.1	21.7
ブ ラ ジ ル	1,124	1,465	0.6	30.4	2,092	2,148	0.8	2.7
ア ジ ア (中 東 含 む)	21,731	21,249	8.4	△2.2	26,432	30,093	11.5	13.9
イ ン ド	5,202	4,793	1.9	△7.9	2,493	2,953	1.1	18.5
中 国	2,890	2,946	1.2	1.9	6,976	7,966	3.0	14.2
イ ス ラ エ ル	2,814	2,121	0.8	△24.6	2,111	1,914	0.7	△9.4
香 港	1,902	1,592	0.6	△16.3	600	634	0.2	5.6
日 本	1,532	1,562	0.6	2.0	5,291	6,340	2.4	19.8
韓 国	869	1,063	0.4	22.3	1,879	2,052	0.8	9.2
大 洋 州	1,092	1,505	0.6	37.8	1,207	1,241	0.5	2.9
オ ー ス ト ラ リ ア	911	976	0.4	7.1	713	841	0.3	17.9
ア フ リ カ	5,167	6,115	2.4	18.4	4,169	4,925	1.9	18.1
南 ア フ リ カ 共 和 国	875	859	0.3	△1.9	1,461	1,811	0.7	23.9
合 計	236,002	252,300	100.0	6.9	233,513	262,636	100.0	12.5

口、輸入は12.5%増の2,626億3,600万ユーロとなり、2007年に続き過去最高を記録した。輸入が大幅に増加したため、前年の24億8,900万ユーロの貿易黒字から一転、103億3,600万ユーロの貿易赤字となった。

輸出を品目別にみると、最大輸出品目の化学工業製品(構成比16.4%)が前年比14.3%増と大きく伸びた。同製品の約4分の1を占める医薬品が23.5%増加したことによる。英国医薬品大手グラクソ・スミスクライン(GSK)のワクチン製造部門GSKバイオロジカルズは、ベルギーで生産するワクチンの9割を開発途上国向けに輸出し、品質管理施設の拡張を行うなど取扱量を増加させている。主要品目の鉱物性燃料・同製品(11.4%)は原油高の影響を受け42.3%増と最も大きく伸びた。

輸出を国・地域別にみると、全体の76.8%を占めるEU27が7.7%増となった。最大輸出先のフランス向けで特に多いのが、鉱物性燃料・同製品、鉄鋼品、機械類だ。鉱物性燃料・同製品はオランダ向け最大輸出品目で、ドイツ向けは倍増した。

BRICsは全体の5.1%を占め、ブラジル(30.4%増)、ロシア(20.5%増)が大きく伸びた。両国への最大輸出品

目である自動車・同部品はそれぞれ16.7%増、30.3%増となったほか、ブラジル向けでは医薬品、有機化学品が42.0%、59.5%とそれぞれ急増した。

中国向けは1.9%増と小幅な増加にとどまり、インド向けは7.9%減少となった。両国への最大輸出品目である貴石・貴金属製品は、アントワープ取引所のダイヤモンド取引量の落ち込みや金融危機による需要減などにより、中国向けで21.5%、インド向けで13.2%減少した。

■原油関連の輸入が急増

輸入を品目別にみると、鉱物性燃料・同製品が前年比46.5%増と急増し、最大輸入品目(構成比19.3%)に返り咲いた。2008年前半の原油価格の急騰に伴い石油・石油製品が476億2,610万ユーロ(45.7%増)と急増したことが背景にある。しかし、2008年9月以降の原油価格の下落に伴い、価格が落ち着いた第4四半期は前期比減少に転じており、2009年も輸入額は減少基調にある。

化学工業製品(13.4%)は、医薬品が18.3%増の78億5,550万ユーロと堅調だったことなどから10.6%伸びた。乗用車の新車登録台数は2008年11月以降急落したが、通

表3 ベルギーの国・地域別対内直接投資
＜国際収支ベース、ネット、フロー＞

(単位：100万ユーロ、%)

	2007年		2008年		
	金額	金額	構成比	伸び率	
欧州	68,715	29,994	94.5	△56.4	
E U 27	63,005	25,306	79.7	△59.8	
E U 15	64,783	29,535	93.0	△54.4	
E F T A	5,742	2,616	8.2	△54.4	
その他欧州	64	182	0.6	184.4	
米州	3,266	△594	n.a.	n.a.	
北米	4,159	△356	n.a.	n.a.	
アジア(中東含む)	△1,265	2,444	7.7	n.a.	
アフリカ	△196	△32	n.a.	n.a.	
合計	71,941	31,744	100.0	△55.9	

[注] 表4とも、データ公開のある国からジェットロで便宜上算定。表4とも2007年からベルギー国立銀行の集計方法が変更になり、2009年5月時点で各国別統計は公表されていない。

表4 ベルギーの国・地域別対外直接投資
＜国際収支ベース、ネット、フロー＞

(単位：100万ユーロ、%)

	2007年		2008年		
	金額	金額	構成比	伸び率	
欧州	52,066	31,285	78.7	△39.9	
E U 27	42,485	30,748	77.3	△27.6	
E U 15	39,416	28,495	71.7	△27.7	
E F T A	4,925	△1,391	n.a.	n.a.	
その他欧州	4,657	1,929	4.9	△58.6	
米州	10,700	6,910	17.4	△35.4	
北米	10,827	3,435	8.6	△68.3	
アジア(中東含む)	△620	2,920	7.3	n.a.	
アフリカ	△395	47	0.1	n.a.	
合計	61,757	39,759	100.0	△35.6	

年では前年比2.1%増の53万5,947台となり、輸送用機器の輸入(11.8%)は7.2%増加した。

輸入を国・地域別にみると、EU27が全体の72.8%を占め、10.6%伸びた。隣国のオランダ、ドイツ、フランスの順で上位3カ国となり、その構成比は50.6%を占める。特に最大輸入元オランダが19.2%増と大きく伸びた。オランダで特に多いのは鉱物性燃料・同製品で、40.5%増の267億2,270万ユーロ(構成比44.2%)となった。ベルギーは石油・天然ガスの大半をオランダから輸入しており、上半期の価格高騰の影響による。

アジア最大の輸入相手国である中国からは、最大輸入品目の電気機器類が堅調に伸びたほか、鉱物性燃料・同製品が6.6倍と急増した。対中国貿易赤字額は50億2,025万ユーロとなり、オランダ(273億1,352万ユーロ)に次ぐ貿易赤字相手国となった。

■対内直接投資額は半減

NBBによると、2008年の対内直接投資(国際収支ベース、ネット、フロー)は317億4,400万ユーロとなり、2007

年から半減した。2009年5月時点で国別統計は公表されていないが、地域別にみるとEU15からの投資が93.0%を占める。具体的には、ベルギーの立地優位性を生かし欧州諸国への販売網・物流機能の拡張を目指す案件が目立つ。米国のプロフェッショナル向け美容品販売サリビューティーサプライは2008年5月、欧州での販売網開拓を目的にベルギーとフランスで45店舗を展開する同業のプロ・デュオを1,930万ユーロで買収した。デンマークの物流大手DSVは2008年6月、ABXロジスティックを7億5,000万ユーロで買収し、西・南欧諸国の物流網強化を図る。ワロン地域政府貿易・外国投資振興庁(AWEX)によると、スウェーデンのアパレル大手H&Mは2008年6月、エノー州モンス市近郊に南欧諸国向け配送センターの建設を決定。投資額は7,500万ユーロで、300人を新規雇用する。

欧州最大の石油化学コンビナートを有するアントワープ港の利便性を生かした追加投資も積極的に行われた。ドイツの化学大手BASFは2008年5月、ポリエチレン原料の硝酸製造工場をアントワープ港に稼働させた。

再編が進む航空業界では、ブリュッセル航空が2008年9月、ドイツのルフトハンザ航空の傘下に入ることで合意した。ルフトハンザはまず6,500万ユーロでブリュッセル航空株45%を買

い取るほか、2011年以降残りの55%も取得して完全子会社化する計画だ。買収額は合計で最大2億5,000万ユーロになると予想される。

ベルギー政府とフランスの金融最大手BNPパリバは2008年10月、金融機関フォルティスのベルギー・ルクセンブルクでの経営権について、BNPパリバが145億ユーロで取得することで合意した。同合意は2009年2月、株主の反対によっていったん否決されたが、4月に反対派株主に配慮した新買収案が承認された。欧州委員会が5月、政府の公的支援を正当と認めたことで、すべての障害がなくなり、BNPパリバによるフォルティス買収が実行されることになった。

アジアからの投資案件では、金融・サービス分野で大型案件があった。中国の平安保険集団が2008年4月、フォルティス銀行の資産管理部門フォルティス・インベストメンツの株式50%を21億5,000万ユーロで取得した。しかし、その後の金融危機による株価急落により多額の損失を出す結果となった。

■食品・通信分野で大型M&A

NBBによると、2008年の対外直接投資は397億5,900万ユーロとなり、前年比35.6%減となった。対内直接投資同様、国別統計は公表されていないが、地域別にみると、EU27への投資が全体の77.3%を占める。通信大手ベルガコムは2008年2月、オランダのインターネット通信・サービス大手スカールットを1億8,500万ユーロで買収した。同社は6月、ルクセンブルク2位の携帯電話会社Tele2ルクセンブルクを2億700万ユーロで買収するなど、近隣諸国の通信企業を積極的に買収する動きをみせた。

2008年の最大の投資案件は、ビールメーカー最大手インペブによる米国アンハイザー・ブッシュの買収（11月）で、買収額は520億ドルに上った。この背景には、買収により主力市場が異なる両社の市場を互いに補完できること、世界的な原料価格の高騰に対応するため、規模の経済によるコスト削減を図る目的がある。

アジアへの投資案件では、風力発電用タービン製造大手ハンセン・トランスミッションズが2008年3月、中国天津北辰区に2億ユーロを投じて風力発電用タービン製造工場を建設する。スチールワイヤーメーカーのベカルトは2008年6月、中国の大手鉄鋼メーカー鞍山鋼鉄集团公司と合弁で150万ユーロを投じて中国重慶市にスチールコード製造工場を建設することを決定。非鉄金属メーカーのユミコアは2008年7月、インドの酸化亜鉛メーカー・アナンデヤを1,000万ドルで買収すると発表。翌週にはまた、インドで2010年稼働開始を目指し自動車用触媒製造工場を新設する計画であると発表するなど、新興市場の需要増に対応する動きが目立った。

■対日貿易赤字が拡大

2008年の対日貿易は、輸出が前年比2.0%増の15億6,200万ユーロ、輸入が19.8%増の63億4,000万ユーロと輸出入ともに増加した。対日貿易赤字は47億7,800万ユーロとなり、日本が第3の貿易赤字相手国となった。

日本への輸出を品目別にみると、主力の自動車・同部品は前年比45.9%減と大幅に減少した。日本で輸入されるボルボの乗用車（トラックは含まない）は全量ゲント工場から輸出されているが、ボルボの2008年の日本国内の登録台数は前年比4割減となっており、需要減少が輸出減に影響したとみられる。アントワープのダイヤモンド取引所における取扱量や需要の減少から、貴石・貴金属類が21.4%減となった一方、医薬品は28.0%増となり最大輸出品目となった。

日本からの輸入を品目別でみると、主要輸入品目の上位3品目は前年と変わらず、自動車・同部品（構成比

46.6%）、機械類（18.3%）、電気機器類（8.3%）で全体の73.2%を占めた。最大輸入品目の自動車・同部品は41.2%増と輸入額を大きく押し上げた。金融危機前まで続いた円安・ユーロ高により日系メーカーが欧州域内工場からではなく、日本からの輸出に切り替えたことが影響しているとみられる。

■日本との投資はともに引き揚げ超過

在ベルギー日本国大使館によると、進出日系企業数は210社（2008年10月1日時点）で、前年調査から1社減少した。日本銀行の「地域別国際収支状況」によると、2008年（暦年）の日本の対ベルギー直接投資額は2,160億円で、前年の931億円から倍増した。一方、ベルギーからの対日直接投資は2,163億円の引き揚げ超過となり、前年の176億円から引き揚げに転じた。

日本の対ベルギー直接投資では、M&Aで大型案件がみられた。菓子メーカー大手ロッテは2008年6月、韓国のロッテ製菓と共同で、チョコレート製造・販売大手ギリアンを1億1,000万ユーロで買収することに合意した。ギリアンの持つ販売網を活用して海外市場での売り上げを引き上げる計画だ。

東芝メディカルシステムズは2008年11月、英国エジンバラ子会社と共同で、画像処理システム開発大手バルコの医療用画像処理システム部門（AVIS）を買収したと発表した。自動車や物流で既存の施設や設備を拡張する動きもある。ベネルックス郵船航空サービスは2008年6月、アントワープ港に近い海上貨物事務所を移転し2倍の面積に拡張、増加する輸入貨物および自動車関連の輸出貨物に対応する。トヨタ自動車は2008年9月、ブリュッセル近郊ザペンタムにある欧州の研究開発拠点TMEテクニカルセンターに8,000万ユーロの追加投資を行い施設を拡張することを発表した。2010年の完成を目指し、欧州初となる研究開発用のテストコースを敷設するほか、欧州市場向けの車両開発設備を拡充する。

フランダース政府貿易投資局（FIT）の2008年9月発表によると、日本郵船はゼーブリュージュ港の新車積み換え施設を56ヘクタールから76ヘクタールに拡張し、同港での最大取扱量を年間130万台から170万台に増加させる。ゼーブリュージュ港の2008年の新車取扱台数は世界一となる212万台で、自動車輸出入を担う欧州のハブ港として機能している。

ベルギーの対日直接投資では、ガラス基板原料シリカ製造最大手のシベルコが2008年10月、由良海運と合弁で名古屋市に「シベルコ・ジャパン」を設立した。今後、日本国内に生産拠点を建設し、国内ガラスメーカーへの供給を本格化させる。